



風の子

糸魚川市立木浦小学校

学校だより No.18

令和2年2月21日発行



地域の皆さんと木浦を盛り上げたい

2月18日（火）、木浦公民館の学校・地域交流会に全校児童が参加し、地域の皆さんとの交流を深めました。

前半は、輪投げ大会。公民館長から「輪投げが目的ではなく、交流が目的」とお話があったとおり、得点の度に拍手が起こり、笑顔いっぱい、皆さんが和気あいあいと楽しんでいました。子どもたちは地域の皆さんに歯が立たず、3チーム合計で2勝4敗。

後半は、お茶会と子どもたちの発表。公民館で用意してくれたお茶とお菓子に加え、すっかり料理上手になった1・2年生が作った大根の漬物がテーブルに並べられました。漬物は、学校で育てた大根を地域の方々に教えていただいて漬けた物で大好評でした。各テーブルで地域の方と子どもたちの間に温かい会話が交わされました。

今回のように地域の皆さんと仲良く交流ができ、温かく見守っていただけるのも、木浦の魅力です。このふるさとで地域を愛する方々に囲まれ、ふるさとの魅力に触れた数々の体験は、子どもたちの心に深く刻まれ、これから生きる支えとなります。

1年生の絵が本の表紙に



木をまげて大きくかけたところが気に入っています。たくさんのかきのみをなが丸にかくところを気をつけました。色もはみ出さないように、ていねいにぬりました。

ひょうしになってうれしかったです。かぞくに見てもらいたいです。おばあちゃんたちにも見せてあげたいです。えをかくのりが手だったけど、これからは、じょうずにかきたいです。



先日、とてもうれしいニュースが飛び込んできました。1年のMさんが昔話を題材に描いた絵「あたまにかきのき」が、今年度の「みんなの読書 新潟県小学生読書感想文第54集」の表紙に採用されました。

表紙ということは、県内でたった1枚。応募作品の中でもっともそれにふさわしい絵だったと言えます。おめでとうございます。

この本は図書室にあります。学校にお越しの際に御覧ください。

キャリア教育講座 新戸出身 S I 医師



キャリア教育の一環として、木浦小学校の先輩で新戸出身の医師 S I さんのお話を全校で聞きました。

S I さんは心臓外科医として約 10 年間勤務した後、茨城県で住宅型有料老人ホーム等を開設。昨年は、訪問診療所を糸魚川市の復興住宅内に開設。

とても親しみやすい人柄で、在宅医療を普及させたいという夢を語ってくださった S I さん。子どもたちの質問にも真剣に考え答えてくださいました。

子ども時代のアドバイス

- 1 よく遊ぶ
- 2 負けず嫌いを心がける
- 3 夢を持つ

医師時代(心臓外科)のアドバイス

- 1 興味のあることを行う
- 2 ハードワークする
- 3 でも命は大切に！

社長時代のアドバイス

- 1 世の中に求められる仕事を
- 2 社員を大切に
- 3 お金より世の中に価値を残す

